

かん字しりとりパズル

()

下のかん字を入れて、しりとりをかんせいさせましょう。

小さい数字はことばの文字の数をあらわしています。

数字の書かれているマスがことばのはじまりになります。

	3		4		2
→		聞		飛	
	4		4		3
		道		会	会
		4			
			本		
	3		2	2	2
	地		画		
	2	3	2	3	2
		金		問	内
↑		3		4	2
		活		学	

					←
新	下	集	学	社	囧
会	山	紙	鉄	議	地
科	行	題	火	日	見
曜	生	機	室	校	

かん字しりとりパズル2

()

下のかん字を入れて、しりとりをかんせいさせましょう。

小さい数字はことばの文字の数をあらわしています。

数字の書かれているマスがことばのはじまりになります。

	2	3	3	3		
→	運		校		命	↓
	力	会			見	重
	4		3	2	4	
	発	日	月	道	問	算
		4	3	2	3	
			金		題	
	4	2	2	3	2	
↑	風		屋		材	

学	力	木	集	問	曜
進	転	会	生	電	歩
台	橋	体	題	計	社

クロスワード

()

1			2	3		4	5
		6		7	8		
9							
				10		11	
	12		13				14
15			16				
17		18				19	
20				21			

たてのカギ

1	二階に上がるために必要
3	人や車などが通るところ
4	こう水などを防ぐために土を盛り上げてつくるていぼう
5	みんなで行う行事 夏○○○、秋○○○
6	42.195km走る陸上競技
8	紙にかいた絵をみせてするお話
10	お花見と言えばこの花ですね
11	動物の食べ物のこと
12	毎日のくらしのこと
13	和室のゆかにはこれが必要、1畳2畳と数えるよ
14	5月4日は○○○の日
15	家族が集まると
18	絵を描く人のこと
19	物を入れる入れ物

よこのカギ

1	秋のくだもの、海の貝にも同じ名前が...
2	矢を射る時に使う道具 昔は武器、今はスポーツ
4	床が土でできている部屋
7	地面の下を走る電車
9	文章の一まとまり
10	本などでお話をわかりやすくするためにかかれた絵
12	洗ったものを干す時に止めておくのに使うよ
15	アサリ、ハマグリ、シジミ...
16	昔はこれに水を入れて洗たくをしたよ
17	手も持って使う小さなかがみ
19	釣りやぬいものに必要、糸とセットで使うよ
20	「五日」これ何と読む?
21	「印かん」とも言います

漢字クロスワード(5年)

名前()

□に漢字を入れて、たてと横に熟語を2つ完成させましょう。

(例)

自
運 手
車

体
保 所
館

弁
保 者
士

(自転車、運転手)

古
日 人
屋

自 車
物
遊 地

形
 金 所
理

右の漢字をマスに入れてクロスワードを完成させましょう。

弱			食		
	食				
		力		学	
進					
		花			月
	公				

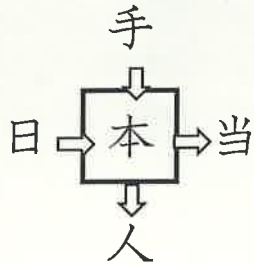
園	生	物
行	語	曲
肉	風	日
年	鳥	動
強	物	水

漢字クロスワード2(5年)

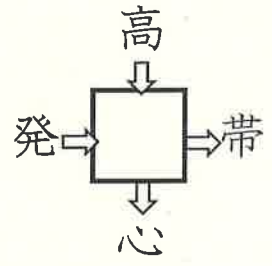
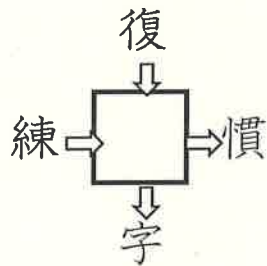
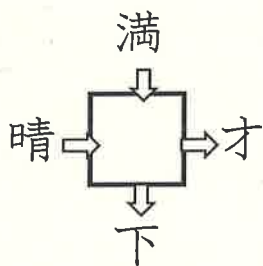
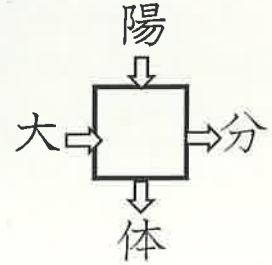
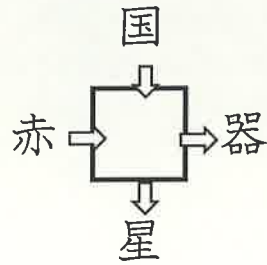
名前()

□に漢字を入れて二字熟語を4つ完成させましょう。

例



(日本、本当、手本、本人)



右の漢字をマスに入れてクロスワードを完成させましょう。

			三		定	
面		一				
	日			歩		
外		一				力
	地		員		園	
		書				術

物	職	囧	日	動
行	月	室	芸	画
規	家	産	努	国
進	食	角	退	

漢字クロスワード3

名前()

ヒントを見てクロスワードを完成させましょう

ヒント(全部ではないけれど)

					工	
神			書			
		議				名
	見			温		
		生				
数			質		歌	
	火			題		

たて	歌をたくさん集めた本 わからないことを聞くこと・・・ 整数とはしたの間には・・・ 動物や植物のこと・・・ 文を書いた人の名前 へたの反対 大きな工場がたくさんあるよ・・・ タイガースといえば 工場やお店に行って勉強するよ ○○につかってのんびりと・・・
横	図工を正しく言うと・・・ 国語や算数の・・・ 地球上のあたたかい地域 みなさんは・・・ 話し合いをする部屋 土地や地域の名前 初もうでに行く人も多いね コンサートやCDといえば・・・ 火をつけること 会社やお店、またはその人のこと

四字熟語でクロスワードを完成させましょう

			食			

ヒント

大山鳴動	馬耳東風
一日千秋	花鳥風月
羊頭狗肉	針小棒大
海千山千	牛飲馬食
一挙一動	弱肉強食

こんな漢字読めるかな？

名前()

動物の名前

- | | | | |
|----|-----|----|-----|
| 海豹 | () | 河馬 | () |
| 海豚 | () | 河豚 | () |
| 狸 | () | 蝙蝠 | () |
| 鼠 | () | 栗鼠 | () |
| 駱駝 | () | 鯨 | () |
| 土竜 | () | 蜥蜴 | () |
| 螻蛄 | () | 蜻蛉 | () |
| 百足 | () | 蟋蟀 | () |
| 蜘蛛 | () | 蜉蝣 | () |

植物の名前

- | | | | |
|-----|-----|-----|-----|
| 紫陽花 | () | 無花果 | () |
| 夾竹桃 | () | 山茶花 | () |
| 蒲公英 | () | 仙人掌 | () |
| 向日葵 | () | 竜胆 | () |
| 辛夷 | () | 柘榴 | () |
| 堇 | () | 薔薇 | () |
| 牡丹 | () | 土筆 | () |
| 檸檬 | () | 蜜柑 | () |
| 胡瓜 | () | 茄子 | () |

なぞなぞ遊び(5)

名前()

こんななぞなぞ わかるかな？

- ① あげるといっても、「いない」と答える国はどこ？
- ② おめでたい魚と同じ名前の国はどこ？
- ③ 漢字をひらがなやカタカナに直せと言われる国はどこ？
- ④ 「歴史」「地理」「科学」 国を表すのはどれ？
- ⑤ スポーツなどの指導をする人がたくさんいる県はどこ？
- ⑥ 山があるのに「山がない」と言っている県はどこ？
- ⑦ 大きな声で「いたい」と言っている県はどこ？
- ⑧ いつも鳥をつかまえている県はどこ？

なぞなぞ遊び(6)

名前()

こんななぞなぞ わかるかな？

- ① サイダーが大好きな動物は何だ？
- ② 「たぬきのかたたたき」ってどんな食べ物？
- ③ いちごジュースが5はい、肉だんごが18こあります。
では午後の紅茶は何本ありますか？
- ④ め→た→し→へ→() ()に入るのは何？
- ⑤ へび → ウマ →() → サル ()に入るのは何？
- ⑥ 住 ⇄ 野 ⇄() ⇄ 忍 ()に入るのは何？
- ⑦ 日 水 金 () 火 木 土 ()に入るのは何？

漢字を讀もう 1

五年 名前

版画で年賀状を印刷する

会社の経営に責任を持つ

外国製品の輸入を規制する

この価格では採算がとれず損をする

新幹線なら往復するのは可能です

過去と現在の技術を比べる

祖父は貿易で財産を築いた

保護者の提案に賛成する

漢字で書こう 1

五年 名前

--

はんが
[] []
で
ねんがじょう
[] [] []
を
いんさつ
[] []
する

かいしゃ
[] []
の
けいえい
[] []
に
せきにん
[] []
を
[]
つ

がこく
せいひん
[] [] [] []
の
ゆにゆう
[] []
を
きせい
[] []
する

この
かかく
[] []
では
さいざん
[] []
がとれず
そん
[]
をする

しんかんせん
[] [] []
なら
おうぶく
[] []
するのは
かのう
[] []
です

かこ
[] []
と
げんざい
[] []
の
ぞじゆう
[] []
を
くら
[]
べる

そふ
[] []
は
ぼうえき
[] []
で
ぞうちん
[] []
を
きず
[]
いた

ほんしゃ
[] [] []
の
ていあん
[] []
に
さんせい
[] []
する

漢字を読もう 2

五年

名前

水素は燃えやすい性質をもっている

快適な設備の住居を建てる

液体を容器の上限まで入れる

講演会で主張を述べる

授業の成績を報告する

独自の調査で原因を調べる

殺人犯罪を防ぐ任務につく

構造が複雑で省略できない

漢字で書こう 2

五年

名前

すいそ

 は

 も えや すい

 せいしつ をもっている

かいてき

 な

 せつび の

 じゅうぎょ を

 た てる

えきたい

 を

 ようき の

 じょうげん まで

 い れる

こうえんかい

 で

 しゅちよう を

 の べる

じゅぎよう

 の

 せいせき を

 ほうこく する

どくじ

 の

 ちようさ で

 げんいん を

 しら べる

ちつじん はんざい

 を

 ぶせ ぐ

 にんお に つく

こうぞう

 が

 ぶくぞつ で

 しょうりやく できない

漢字を読もう 3

五年 名前

災害に関する資料を編集する

政府が消費税率を提示する

畑を耕し牛を飼う

気象を予測し判断する

規則を破ることは禁止されている

綿を混ぜた糸で布を織る

銅の板を均等な厚さにのばす

条件を聞いて態度を保留する

漢字で書こう 3

五年 名前

--

ちいがい

 に

 する

 を

 する

せいふ

 が

 を

 する

はたけ

 を

 し

 を

 う

きしょう

 を

 し

 する

きそく

 を

 ることは

 されている

わた

 を

 ぜた

 で

 を

 る

どう

 の

 を

 な

 さに のばす

じょうけん

 を

 いて

 を

 する

漢字を読もう 4

五年

名前

いったん 停止 事故 防止

益虫 が 減 ^つて 害虫 が 増える

貧富 の 差 が 確 実 に 広 がる

お寺 には 仏 像 や お墓 が ある

国境 を 流 れる 大 河 の 風 景

妻 は 婦 人 会 の 費 用 を 集 め た

大 き な 夢 と 強 い 意 志 を 持 とう

暴 力 や 非 行 は 絶 対 に だ め た

漢字で書こう 4

五年

名前

--

いったん

て	い	し
---	---	---

 で

じ	に	ぼ	う	し
---	---	---	---	---

えきちゆう

が

く

つ	て
---	---

が	い	ち	ゆう
---	---	---	----

が

ふ

 える

ひんぷ

の

せ

が

か	く	じ	つ
---	---	---	---

に

ひろ

がる

お

て	ら
---	---

に	は
---	---

ぶ	つ	ぞ	う
---	---	---	---

 や お

は	か
---	---

が

 ある

こっせい

を

なが

れる

たい	が
----	---

の

ふう	けい
----	----

つま

は

ぶ	じ	ん	が	い
---	---	---	---	---

の

ひ	よ	う
---	---	---

を

あ	つ
---	---

め	た
---	---

おお

き	な
---	---

ゆ	め
---	---

と

つ	よ
---	---

い

い	し
---	---

を

も

と	う
---	---

ぼうりよく

や

ひ	こ	う
---	---	---

は

ぜ	っ	た	い
---	---	---	---

に

だ	め	だ
---	---	---

漢字を読もう 5

五年 名前

常に清潔で衛生的にしておこう

個人と団体の順序が逆だ

講師を招いて会議を再開した

金属を豊かに産出する鉱山

総額一億円を快く寄付した

興味を持てば理解も深まる

国際的な評価が高い作品

車で移動中、道に迷った

漢字で書こう 5

五年

名前

つね せいけつ えいせいてき
 に で にしておこう

にじん だんたい じゅんじょ ぎやく
 と の が だ

こうし まね かいぎ ざいがい
 を いて を した

きんぞく ゆた さんしゅつ こうざん
 を かに する

そうがく いちおくえん にんりよ ちゅう
 を く した

ちようみ も りかい か
 を てば も まる

こくせい ひょうか たか さくひん
 な が い

くるま いどうちゆう みち まよ
 で , に った

漢字を読もう 6

五年 名前

証明書 の 再発行 を 許可する

武力 で 支配 しても 効果 がない

本 の 貸し出し 準備 が 整う

費用 の 余りを 貯金 して 喜ぶ

基本的 生活習慣 を 指導する

友情 が 永久 に 続く といふ

この 粉 は 毒 があつて き 險 です

大統領 選挙 の 日程 が 決まる

漢字で書こう 6

五年 名前

--

しょうめいしょ の せいばつこう を きよか する

ふりよく で しはい しても こうか がない

ほん の か し だし じゅんび が ととの う

ひよう の あま ちよきん して よろこ ぶ

ちほんてき せいかつしゅうかん を しどう する

ゆうじょう が えいきゆう に つづ くといいいね

この こな は どく があつて き けん です

だいたいりょう せんきよ の にっぺい が き がる

漢字を読もう 7

五年 名前

山脈に囲まれた村を救う

寺のお堂を宿舎にする

応接室で弁当を食べる

兵士は正義のために戦う

近眼で肥満の父に似ている

新聞の夕刊にはいい句がのっている

歴史の知識は大切だ

精神力で圧勝し入賞できた

漢字で書こう

五年

名前

漢字を読もう 8

五年 名前

桜の枝を折るのは禁止です

新型の船が出航する

紀行文を書くのが得意です

研修で歴史ある旧道を歩く

迷わくの責任を取って謝罪した

仮設の小屋に断熱材をはる

検査に酸性の液体を使う

職人の技で品質を高める

漢字で書こう 8

五年 名前

ちくら の えだ を お るのは きんし です

しんがた の ふね が しゅっごう する

おひつらん を か くのが とくい です

けんしゅう で れきし ある きゅうどう を ある く

めい わく の せきにん を と して しやざい した

かせつ の こや に だんねつざい を はる

けんさ に さんせい の えきたい を つか う

しょくにん の わざ で ひんしつ を たか める

5年生までに習う漢字

(1年)

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	月	日	水	見	早
出	右	左	小	白	中	休	学	校	氣	生	先	石	下	上
大	山	人	木	口	土	花	王	玉	百	千	子	字	文	犬
入	名	年	車	貝	本	虫	火	金	手	足	立	川	力	天
町	青	田	男	音	耳	村	竹	女	系	目	雨	夕	空	赤
円	草	森	林	正										

(2年)

場	読	紙	言	通	食	後	前	自	分	谷	每	太	色	時
明	秋	方	顔	話	書	行	線	引	間	夏	夜	光	強	弱
回	数	活	肉	長	作	週	羽	黄	黒	地	絵	弓	切	工
道	知	友	何	声	聞	考	外	走	母	歩	会	帰	教	半
心	形	交	魚	刀	鳥	馬	矢	門	戸	朝	午	買	元	番
少	頭	弟	内	今	遠	来	曜	当	丸	点	鳴	海	高	新
同	国	合	語	楽	野	原	風	船	細	用	画	台	家	親
父	兄	姉	妹	角	東	南	北	西	組	池	岩	多	科	電
凶	思	売	市	店	雪	体	米	近	歌	止	里	京	晴	万
古	社	寺	雲	牛	才	冬	星	計	直	茶	汽	記	室	麦
広	毛	算	公	園	春	理	昼	首	答					

(3年)

着消暗問銀球州次由皿坂待第
開使服館氷柱予倍流皮医安登
葉守式落持放宮油庫波齒福豆
所身者筆究族代品客港轉都泳
度役路投研乘有藥拾湯祭幸短
返動表酒癸配真級植湖神向送
綠樣整農想去寫温根主鼻洋鼎
急取局漢勝勉詩暑板反追仕業
畑事味等始院宿住指集死打礼
遊箱区輕習題具起昔受屋階終
病意童悲練調惡列界全兩庭談美
負部運助苦丁申寔世進昭君期旅
橋相注馭定息速飲化員陽他重岸
物章号島横曲秒和羊委命寒对深
面鉄決荷感平央炭商係笛血育帳

(4年)

要仲清未景別
建然浴愛兒料
養塩札牧管參
榮淺材側節量
鏡議利付産熱
選不貨完課周
燒底束関的勞
照果府例説博
灯察孫順結共
笑觀副治争失
辺驗徑害願協
席類郡便統季
飛種英成変臣
達必陸街包散
信約標最祝積

初無倉戰功媛井
飯候改兵敗城繩
借兆低軍夫茨冲
典令差滿老卒鹿
辞昨械欠静器賀
省康機好民極滋
競健冷漁念億埼
各試巢勇芸官崎
松勸芽衣望隊佐富
旗法氏折希拳香德
梅伝唱菜努刷熊群
帶以單泣求印阜阪
訓覺司輪案位岐梨
末加殘固徒票瀉奈
録置給連良特岡枋

(5年)

益貿証規查情準境舍压寄殺
營河豐因居績貸往暴接額告
經復能耕狀銅团旧義興総航賞
際複可提略則支妻枝条忒型史
防述素燃報測効永序件精救歴
質構破適雜故常非像統絶喜脈
価貧製務資仏確罪酸句快紀粉
採損幹厚示稅余犯潔墓慣困費
断在性刊液武判禁増属眼勢毒
比任独均評政職婦檢鉞造導得
弁責張織演築衛災險綿肥領堂
授現容賛迷財久編技修態謝停
許制護再率祖逆個招志留解貯
過格保仮輸術桜減師夢基識象
飼設易程移限似備講混版布士

ことわざの資料

あおな しお 青菜に塩	青い野菜に塩をかけるとしおれるように、元気がなくなった様子
あき ひ お 秋の日はつるべ落とし	井戸のつるべは落ちる時は早いように、秋の日は夕方になるとすぐに暗くなること
あめ ふ じかた 雨降って地固まる	雨の後に地面が固まるように、もめごとの後にかえって事がうまく運ぶようになること
いしばし わた 石橋をたたいて渡る	石の橋がこわれなにかたたいてから渡るように、用心の上にも用心をかさねること
いし うえ さんねん 石の上にも三年	何事も根気よく続ければ成果が得られること
いぬ ある ぼう あ 犬も歩けば棒に当たる	犬がうろろうろしていると棒でたたかれることから、歩いているうちに思いがけないことに出会うこと
い なか かわず たいかい し 井の中の蛙 大海を知らず	井戸の中のカエルのように、広い世界や知識を知らないこと
えびで たい つ えびで鯛を釣る	小さなえびで鯛を釣るように、小さな元手で大きな利益を得ること
おぼれるものはわらをもつかむ	おぼれている人は、わらのようなたよりない物にでもつかまろうとするように、こまったときはどんなものにも頼ろうとすること
おに い ま せんたく 鬼の居ぬ間の洗濯	こわい人がいない間に、のんびりと楽しむこと
かべ みみ しょうじ め 壁に耳あり障子に目あり	どこでだれが見ているかわからないように、秘密はもれやすいこと
くさっても たい 鯛	鯛のような立派な魚は、たとえくさっても価値があるように、優れた者はどんなに落ちぶれてもすたれることはないということ
けんか しょうせいばい けんか両成敗	けんかをした人は両方を罰するということ
せんどうおお ふね やま のぼ 船頭多くて 船、山に登る	指図をする人が多いとものごとがはかどらず、違った方向にそれてしまうこと
たで ぐむし す ず たで食う虫も好き好き	タデのようにからい草を食べる虫もいるように、人の好みは様々であること
たな 棚からぼたもち	思いがけない幸運がまいこぶこと
どんぐりの せいくら 背比べ	似たり寄ったりで、たいして違いがないこと
した なか れいぎ 親しき仲にも礼儀あり	親しい人との間でも礼儀を守らないと気を悪くすることがある
しゅ まじ あか 朱に交われば赤くなる	付き合う人の良し悪しに影響されること
し ほとけ 知らぬが仏	知っていれば腹が立つことも、知らないでいると仏のようにおだやかな気持ちでいられるものだという事
す みやこ 住めば都	住み慣れた所はどんな所でも住みやすくなるということ

もな 備えあれば憂いなし	前もってきちんと準備をしておけば、あとで心配することがないということ
つき 月とすっぽん	比べ物にならないほど違うことのとえ
とし 時は金なり	時間はお金と同じように貴重なものだから、時間を無駄にせずはげむようにすることが大切である
な 泣き面に蜂	不運の上に不運が重なること
かい 二階から目薬	二階から目薬をさすように、効果がないことのとえ
ねこ 猫に小判、豚に真珠	値打がわからず、やってもむだなことのとえ
のう 能あるタカは爪をかくす	実力のある人はおやみに能力を自慢しないということ
はっほうびじん 八方美人	誰に対してもいい顔をしようとする人のこと
むかし 昔とった杵柄	昔きたえておいたことは、今でもうまくできるということ
むり 無理が通れば道理が引っ込む	道理にはずれたことが通ってしまえば、道理にかなったことが行われなくなるということ
め 目からうろこが落ちる	よくわからなかったことが、はっきりとわかるようになること
りっすい 立錐の余地もない	とがった錐(きり)の先も入らないほどつまっている様子
りょうやく 良薬は口に苦し	よくきく薬は苦いように、ためになる忠告は自分の弱点を言い当てて聞くのがつらいものだ
るい 類は友を呼ぶ	気のあった者や仲の良い者は自然と集まってくるものだということ
るり 瑠璃も玻璃も照らせば光る	瑠璃(るり)や玻璃(はり)といった宝石は光に照らされれば輝くように、能力のある人はどこにいても目立つし、機会があれば力を発揮するものだということ
わざわい わざわい転じて福となす	不幸な出来事が幸福のきっかけとなること

熟語資料

(数に関係する漢字が入る熟語)

いちちよういっせき 一朝一夕	あさ ばん じかん じかん ものごと たっせい ひと朝、ひと晩というわずかな時間 わずかな時間では物事は達成できないこと
いっしんいったい 一進一退	すす しりぞ ものごと よ わる 進んだり退いたりすること 物事が良くなったり悪くなったりすること
いちちよういったん 一長一短	ものごと よ めん わる めん 物事には良い面も悪い面もあること
いっきいちゆう 一喜一憂	じょうきよう ふ まわ へんか よろこ ふあん まわりの状況に振り回され、ちょっとした変化で喜んだり不安になったりすること
いちごいちえ 一期一会	いっしよう いちど きかい 一生に一度だけの機会
いっせきにちよう 一石二鳥	ひと こと ふた りえき え 一つの事をして、二つの利益を得ること
さんかんしおん 三寒四温	さむ ひ みっかつつ あたた ひ よっか つつ 寒い日が三日続くと暖かい日が四日くらい続くように、だんだん暖かくなること
ちようさんぼし 朝三暮四	めさき ちが おな けっか りかい 目先の違いにとらわれて、同じ結果になることが理解できないこと
さんさんごご 三三五五	ひと もの 人や物があちこちにちらばること
ごりむちゆう 五里霧中	ものごと ようす て ほうしん み こ た 物事の様子や手がかりがつかめず、方針や見込みが立たなくてこまること
しちてんはつき 七転八起	なんどしっばい た なお どりよく 何度失敗してもくじけずに立ち直って努力をすること
じゆうにんという 十人十色	かんが かつた この せいしつ ひと こと 考え方や好み、性質などは人によってそれぞれに異なること
ごじゅうほひゃっほ 五十歩百歩	おお ちが 大きな違いはないこと
せんさばんべつ 千差万別	ひと おな どんなことでも、ものでもそれぞれにちがひがあり、一つとして同じものではないこと
ひゃっぱつひやくちゆう 百発百中	はな や めいちゆう けいかく よそう あ 放った矢がすべて命中するように、計画や予想がすべて当たること
うみせんやません 海千山千	なが ねんげつさまさま けいけん よ なか うら おもて し ひと 長い年月様々な経験をつんで、世の中の裏も表も知りつくした、したたかな人
しょうしせんばん 笑止千万	ひじよう き どく 非常にばかばかしいこと たいそう気の毒なこと
しんきいつてん 心機一転	なに きもち か 何かをきっかけにして、気持ちがすっかり変わること

ついでに かんじ はい じゆくご
 (対になる漢字が入る熟語)

くうぜんぜつご 空前絶後	これまでにもこれからも例がないような、非常にめずらしいこと
しんしょうぼうだい 針小棒大	小さいな物事をおおげさに言うこと
てんぺんちい 天変地異	天や地でおこる災害や大きな異常気象などのこと
いくどうおん 異口同音	多くの人が口をそろえて同じことを言うこと みんなの意見が一致すること
ずかんそくねつ 頭寒足熱	頭部を冷たくし、足を温めること
きしかいせい 起死回生	危機的な状況を、一気に良い方向に立て直すこと
せいこううどく 晴耕雨読	世の中のわずらわしいことから離れて、心おだやかに暮らすこと
ゆうがいむえき 有害無益	害があっても益がないこと 得るものがなく失うばかりであること
うおうさおう 右往左往	混乱してうろたえる様子
じやくにくきょうしよく 弱肉強食	弱いものが強い者のえじきになること
りゅうとうだび 竜頭蛇尾	初めは勢いがよいけれど、終りには勢いがなくなること

(その他)

かちょうふうげつ 花鳥風月	美しい自然の風景
やうとうくにく 羊頭狗肉	見かけはりっぱだが、中身が粗悪でつまらないこと
たいざんめいどう 大山鳴動	大騒ぎをすること (大山鳴動してネズミー匹: 大騒ぎをした割に結果がつかまらないこと)